

「学びの教室」

No.10

令和6年2月1日

特別支援教室「学びの教室」

巡回指導拠点校・通級指導校

文京区立駒本小学校

校長 篠遠 信行

文京区立汐見小学校(巡回校)

校長 山田 晴康

駒本小学校特別支援教室直通電話 3827-5575(ファクシミリ兼用)

通信

ネットやゲームと上手に付き合う

インターネットは、現在では生活に欠かせないものになっています。インターネットが登場した頃は、調べ物をするなど何かの情報を得るためのツールという目的が一般的でした。関連する様々な情報処理技術が進歩し、買い物をはじめ、インターネットを用いて様々なことが当たり前のようにできるようになりました。ネットワークが切断されてしまうと困ることも多くなるほどです。

また、ゲームも昔から大きな進歩を遂げており、最初はシンプルに画面の物を動かす程度だったものが、今では現実の映像と見まごうほどの物も増えてきています。



一方、問題も指摘されるようになっていきます。それは「ゲーム・インターネット依存」です。昔はゲームソフトは、ソフトを買えば楽しめる物でしたが、最近のゲームでは初めは無料で楽しめていても、途中から追加料金を払う「課金」といったシステムが増えてきています。インターネットでは、ライブ配信で「スーパーチャット」といったシステムもあります。どちらも楽しむ過程で、追加でお金がかかることも多くなってきているようです。

さらに、ゲームも初期の頃は「全面クリア」といった終わりのあるものでしたが、最近のゲームは終わりのないゲームも増えてきています。そして、やめるタイミングがなくずっと続けてしまうといったトラブルも増えてきているようです。

インターネットもゲームも、ほどほどであれば人生を豊かにします。しかし、のめり込みすぎると、実生活にも影響を及ぼしてしまいます。場合によっては専門家による対応が必要になってくる場合があるかも知れません。

そこで、3月18日(月)午後1時30分から予定している令和6年度駒本小学校エリア第2回保護者学習会では、国立久里浜医療センターで「ゲーム・インターネット依存」の治療を専門にしている前園真毅先生に、子どもたちとネットやゲームを取り巻く最新の状況や、上手な付き合い方などについて講演をお願いすることになりました。別途配布するご案内をご覧ください、お申し込みください。たくさんの保護者の方のご参加をお待ちしています。

(文:小倉)

<2月のコミュニケーションタイムの主な学習予定>

「サーキットトレーニングその2」

カードを手に、各運動コーナーを自分で回ります。3学期は、フライングディスク、100センチメートル走、スポーツフィッシング、ソフトダーツ、くねくねかまぼこ(学校によっては複線バージョン)、くまモンに指タッチの6つの運動に挑戦します。

以上

